



平成 29 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 日本マニュファクチャリングサービス株式会社

代表者名 代表取締役社長 小野 文明  
(コード：2162 東証 JASDAQ)問合せ先 コーポレート本部長 丹野 光好  
(TEL：03-5333-1711 (代表))

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表しました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）通期業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 58,000	百万円 1,000	百万円 900	百万円 600	円 銭 60.72
今回修正予想 (B)	54,500	950	550	350	35.42
増 減 額 (B-A)	△3,500	△50	△350	△250	
増 減 率 (%)	△6.0	△5.0	△38.9	△41.7	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 28 年 3 月期)	62,179	1,940	1,350	375	38.00

## 2. 修正の理由

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、中国経済減速による受注減少の影響に加え、経常利益については、第 3 四半期連結累計期間において計上した為替差損（768 百万円）が、海外子会社貸付金の回収や為替相場変動の影響等により改善するものの、一部差損が残る見込であることや、平成 29 年 4 月 1 日からの持株会社体制移行に伴う有利子負債の借り換えを目的としたシンジケートローン契約締結等に関する諸費用 110 百万円を営業外費用に計上することにより、前回発表予想を下回る見込です。当期純利益につきましても、経常利益における影響により前回発表予想を下回る見込です。

以 上

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。